



令和5年度
管内事業の概要

中部のみなと



国土交通省
中部地方整備局

目次

I . 港湾関係予算の基本方針	・・・ 1
II . 港湾関係予算総括表	・・・ 2
III . 中部地整管内 事業実施位置図	・・・ 4
IV . 直轄事業実施箇所	・・・ 5
V . 管内の主要事業	・・・ 10

I. 港湾関係予算の基本方針

「経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大」、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり」を3本柱とし、ハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策、地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備等を強力に推進していきます。

重点項目	内 容
I. 経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大	
II. 国民の安全・安心の確保	
	大規模災害に対する港湾の防災・減災、国土強靱化の推進
	・津波に対する防波堤の粘り強い化[清水港(外港) 御前崎港(女岩) 衣浦港(外港)] ・避難港の整備[下田港(下田)]
	地震・津波・高潮・侵食被害に備えた港湾海岸の整備
	・津波・高潮対策等の推進[津松阪港海岸(津)]
	港湾施設・海岸保全施設の老朽化対策の推進
	・港湾施設の老朽化対策の推進 [名古屋港(金城ふ頭) 清水港(袖師,日の出,富士見) 四日市港(外港) 御前崎港(女岩) 衣浦港(中央ふ頭西) 三河港(神野) 等] ・直貨施設の岸壁補修等[名古屋港 四日市港]
III. 豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり	
	地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備
	・コンテナターミナルの機能強化[名古屋港(飛島ふ頭) 清水港(新興津)] ・ふ頭再編による港湾の機能強化[四日市港(霞ヶ浦)] 等
	浚渫土砂や建設副産物等の有効活用及び適正な処理の取組
	・海洋環境整備事業[伊勢湾]
	「みなと」を核とした魅力ある地域づくり
	・「みなとオアシス」の認定の推進[各港]

Ⅱ．港湾関係予算総括表

【直轄事業】

(単位:百万円)

区分	港名	令和4年度当初 (①)	令和4年度補正 (②)	令和5年度当初 (③)	対前年度 当初比 (③/①)	参考 ((②+③)/①)
		事業費	事業費	事業費		
港湾整備事業		17,956	7,526	20,782	1.16	1.58
	国際拠点港湾	14,834	5,729	17,111	1.15	1.54
	清水港	2,025	710	2,059	1.02	1.37
	名古屋港	11,632	2,052	13,259	1.14	1.32
	四日市港	1,177	2,967	1,792	1.52	4.04
	重要港湾	1,585	690	1,472	0.93	1.36
	田子の浦港	220	0	221	1.00	1.00
	御前崎港	604	150	621	1.03	1.28
	三河港	432	250	271	0.63	1.21
	衣浦港	329	290	358	1.09	1.97
	避難港	356	558	356	1.00	2.57
	下田港	356	558	356	1.00	2.57
	航路	109	0	109	1.00	1.00
	中山水道航路	109	0	109	1.00	1.00
	直賃	190	0	194	1.02	1.02
	海洋環境整備	199	0	174	0.88	0.88
	作業船整備	683	549	1,367	2.00	2.81
港湾海岸事業		589	390	363	0.62	1.28
	津松阪港海岸	589	390	363	0.62	1.28
合計		18,544	7,916	21,146	1.14	1.57

【補助事業】

(単位:百万円)

区分	港名	令和4年度当初 (①)	令和4年度補正 (②)	令和5年度当初 (③)	対前年度 当初比 (③/①)	参考 ((②+③)/①)	
		事業費	事業費	事業費			
港湾整備事業		4,116	1,032	5,586	1.36	1.61	
	国際拠点港湾	3,025	910	3,462	1.14	1.45	
	清水港	1,088	510	1,130	1.04	1.51	
	名古屋港	1,807	400	2,132	1.18	1.40	
	四日市港	130	0	200	1.54	1.54	
	重要港湾	646	71	1,109	1.72	1.83	
	御前崎港	60	0	90	1.50	1.50	
	三河港	288	0	838	2.91	2.91	
	衣浦港	90	0	76	0.84	0.84	
	津松阪港	208	71	101	0.49	0.83	
	尾鷲港	0	0	4	皆増	皆増	
地方港湾	0	0	72	皆増	皆増		
土肥港	0	0	72	皆増	皆増		
港湾メンテナンス事業(統合補助)		445	51	943	2.12	2.24	
港湾環境整備事業		642	0	248	0.39	0.39	
	国際拠点港湾	512	0	206	0.40	0.40	
	名古屋港	512	0	206	0.40	0.40	
	重要港湾	130	0	42	0.32	0.32	
	田子の浦港	50	0	0	皆減	皆減	
	衣浦港	80	0	42	0.53	0.53	
港湾海岸事業		717	893	1,323	1.84	3.09	
	清水港海岸	320	100	500	1.56	1.88	
	御前崎港海岸	80	300	200	2.50	6.25	
	静岡県海岸	20	160	90	4.50	12.50	
	名古屋港海岸	134	230	165	1.23	2.95	
	三河港海岸	0	6	8	皆増	皆増	
	津松阪港海岸	59	35	140	2.37	2.97	
	千代崎港海岸	41	0	100	2.42	2.42	
	長島港海岸	3	7	0	皆減	2.33	
	三木里港海岸	0	0	20	皆増	皆増	
	木本港海岸	0	20	40	皆増	皆増	
	二木島港海岸	0	20	0	—	皆増	
	三重県海岸	60	15	60	1.00	1.25	
	合計		5,475	1,925	7,157	1.31	1.66

【社会資本整備総合交付金：港湾】

(単位:百万円)

港湾管理者	令和4年度当初 (①)	令和4年度補正 (②)	令和5年度当初 (③)	対前年度 当初比 (③/①)	参考 ((②+③)/①)
	国費	国費	国費		
静岡県	1,074	0	553	0.51	0.51
愛知県	619	0	362	0.58	0.58
三重県	72	0	115	1.60	1.60
名古屋港管理組合	315	0	120	0.38	0.38
四日市港管理組合	98	0	90	0.92	0.92
焼津市	9	38	0	皆減	4.22
合計	2,187	38	1,240	0.57	0.58

【社会資本整備総合交付金：海岸】

(単位:百万円)

港湾管理者	令和4年度当初 (①)	令和4年度補正 (②)	令和5年度当初 (③)	対前年度 当初比 (③/①)	参考 ((②+③)/①)
	国費	国費	国費		
静岡県	668	460	825	1.23	1.92
愛知県	431	105	518	1.20	1.44
三重県	318	140	353	1.11	1.55
名古屋港管理組合	199	351	199	1.00	2.76
四日市港管理組合	70	0	100	1.43	1.43
焼津市	0	125	0	—	皆増
合計	1,686	1,181	1,995	1.18	1.88

【参考 全国予算規模(直轄、補助)】

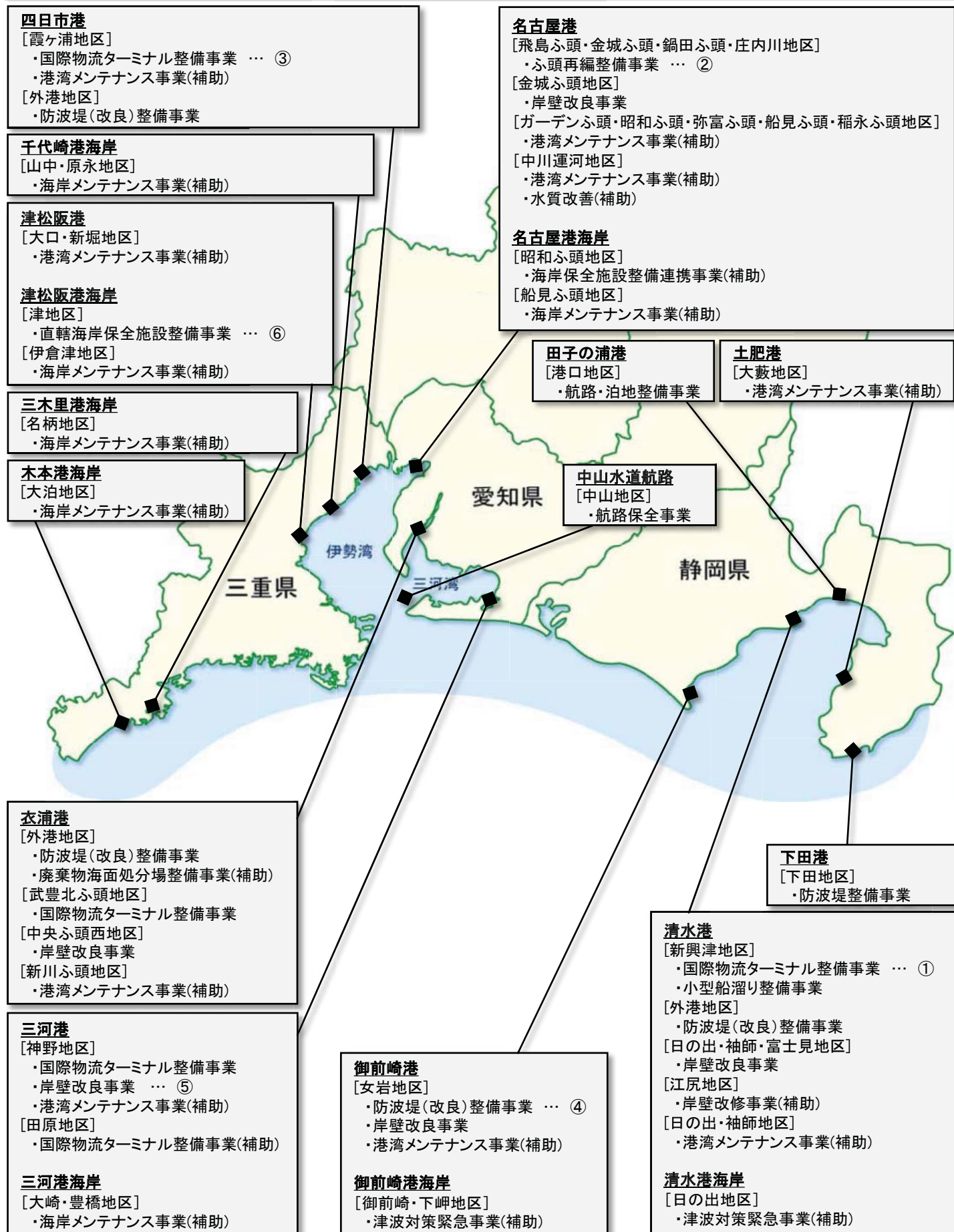
(単位:百万円)

事業区分	令和4年度当初 (①)	令和4年度補正 (②)	令和5年度当初 (③)	対前年度 当初比 (③/①)	参考 ((②+③)/①)
	事業費	事業費	事業費		
港湾整備事業	239,926	85,470	239,613	1.00	1.35
港湾海岸事業	19,572	11,574	19,131	0.98	1.57
合計	259,499	97,044	258,744	1.00	1.37

※合計は四捨五入の関係で一致しない場合がある

※埠頭整備等資金貸付金、港湾開発資金貸付金、港湾EDI費等、調査費等、工事諸費は含まない

Ⅲ. 中部地整管内 事業実施位置図



※番号記載の事業は、「Ⅴ.管内の主要事業」(P 10 ～)を参照

IV. 直轄事業実施箇所

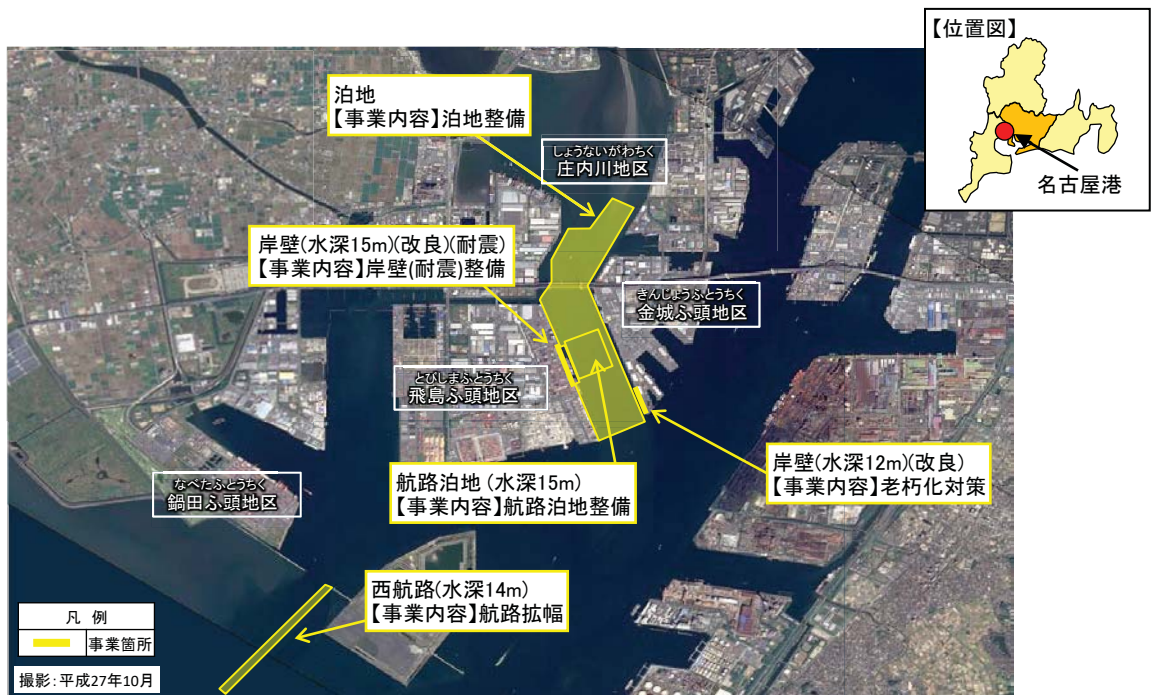
○清水港

新興津地区では、パルプやコンテナ貨物量の増加及び船舶の大型化に対応するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。また、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進し、安全な利用等を確保するため港湾施設の改良を進めています。



○名古屋港

飛島ふ頭地区では、東南アジア向けコンテナ貨物量の増加及び船舶の大型化に対応するため、増深改良を行い機能強化を図ります。また、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進し、安全な利用等を確保するため港湾施設の改良を進めています。



IV. 直轄事業実施箇所

○四日市港

霞ヶ浦地区では、コンテナ貨物取扱量増加及び船舶の大型化へ対応するとともに、コンテナ貨物の取扱いを北ふ頭に集約し、物流の効率化を図ることにより、地域産業の競争力強化を図ります。また、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進し、安全な利用等を確保するため、港湾施設の改良を進めています。



○田子の浦港

増大する貨物需要や船舶の大型化に対応し、航行船舶の安全性を確保するため、航路泊地の整備を進めています。



○御前崎港

東海・東南海地震に伴う津波来襲後においても防波堤の機能を維持するとともに、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進するため、港湾施設の改良を進めています。



○三河港

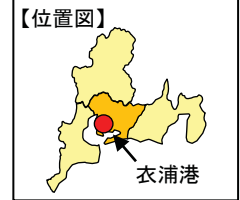
神野地区では、コンテナ貨物及び完成自動車の取扱量増加に対応するため、国際物流ターミナルの整備を進めています。また、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進し、安全な利用等を確保するため、港湾施設の改良を進めています。



IV. 直轄事業実施箇所

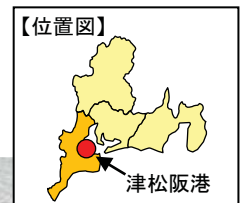
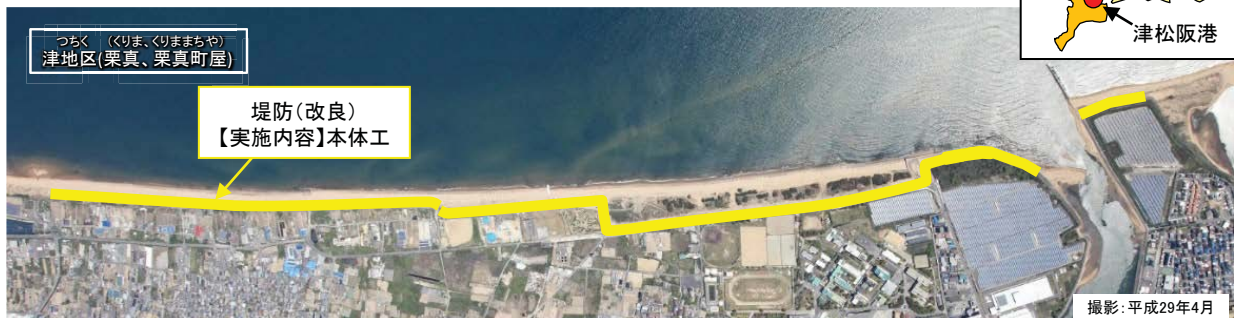
○衣浦港

船舶の大型化に対応し、バラ積み貨物の物流効率化を図るため、国際物流ターミナルの整備を進めています。また、予防保全型維持管理の実現に向けた港湾施設の老朽化対策を推進し、安全な利用等を確保するため、港湾施設の改良を進めています。



○津松阪港

伊勢湾台風を契機に整備された既存海岸堤防について、背後の生命と財産を守るため、老朽化対策・耐震対策を進めています。



○下田港

荒天時において、周辺海域を航行する船舶が安全に避難できるよう、静穏な水域を確保し、海難事故の防止を図るとともに、東海地震に伴い発生する津波から市街地を防護し浸水被害の軽減を図るため、防波堤の整備を進めています。



○中山水道航路

三河港の湾口部に位置し、三河湾内の港湾を利用するための海上交通の要衝であり、大型船舶等航行時に安全確保の役割を担っています。

現在は、船舶の航行の安全を確保するため、開発保全航路の適切な管理・保全を行っています。



V. 管内の主要事業

①

しみず しんおきつ 清水港新興津地区国際物流ターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：15.1億円

多くの製紙工場が背後に立地する清水港は、原材料であるパルプの輸入拠点となっており、パルプの輸入量が増加しています。また、背後圏のコンテナ貨物の取扱拠点となっており、特に東南アジア貨物が増加し、船舶が大型化しています。

一方、大型船が利用できる岸壁が限られており、非効率な輸送を強いられていることから、これらに対応した港湾機能の強化が必要となっています。

このため、新興津地区において国際物流ターミナルの整備を行います。

2. 事業箇所

静岡県静岡市

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

引き続き、耐震強化岸壁等の整備を実施します。

【位置図】



4. 整備効果

重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

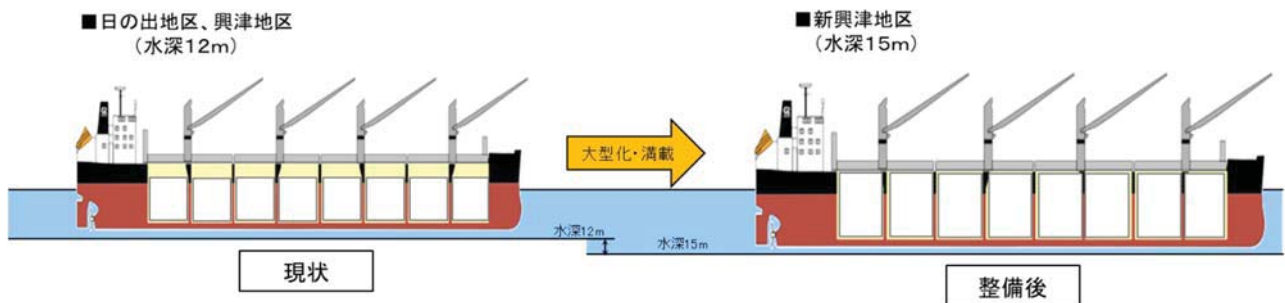
<被災時における社会・経済活動の維持>

耐震強化岸壁の整備により、被災時においても海上輸送が可能となり、背後企業の事業継続、物流機能が確保できます。

重点：Ⅲ. 豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり

<海上輸送効率化への対応>

大型パルプ船による原産国から清水港への一括大量輸送、清水港を拠点とした全国へのトランシップ（積替）輸送による物流効率化が可能となり、静岡県の基幹産業である製紙産業の国際競争力の強化、地域経済の活性化を図ります。また、コンテナ貨物の増加、コンテナ船の大型化にも対応可能となります。



<ターミナルの安全性の向上>

整備した岸壁にパルプ船が着岸することで、コンテナ荷役とパルプ荷役の動線の交錯が緩和され、安全かつ効率的な荷役が可能となります。



②

なごや 名古屋港ふ頭再編整備事業

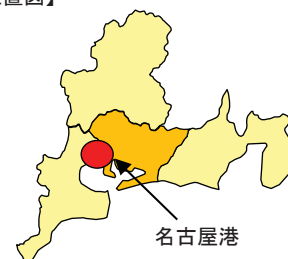
1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：131.2億円

近年、自動車部品や産業機械などのコンテナ貨物の増加やコンテナ船の大型化の進展に加え、飛島^{とびしま}東側ターミナルの水深12m岸壁は供用後40年以上が経過し老朽化が進行しています。また、自動車運搬船の大型化の進展に加え、完成自動車取扱施設の分散による非効率な荷役が生じていることから、これらに対応した港湾機能の強化が必要となっています。

このため、飛島^{とびしま}ふ頭地区においてコンテナ貨物の取扱拠点の整備を、金城^{きんじょう}ふ頭地区において完成自動車の輸出拠点の整備を行います。

【位置図】



2. 事業箇所

なごや とびしま
愛知県名古屋市、飛島村

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

引き続き、飛島ふ頭地区において、岸壁の増深改良及び耐震強化岸壁の整備等を実施します。



4. 整備効果

重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

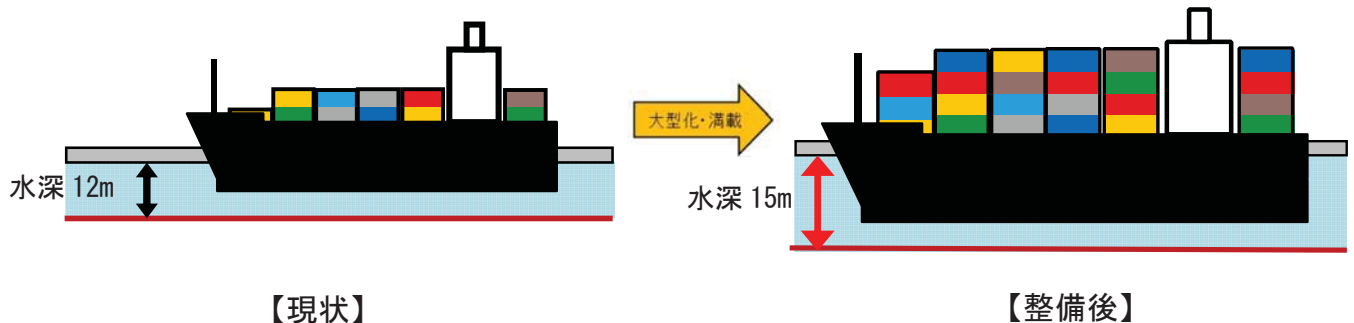
＜被災時における社会・経済活動の維持＞

耐震強化岸壁の整備により、被災時においても海上輸送が可能となり、背後企業の事業継続、物流機能が確保できます。

重点：Ⅲ. 豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり

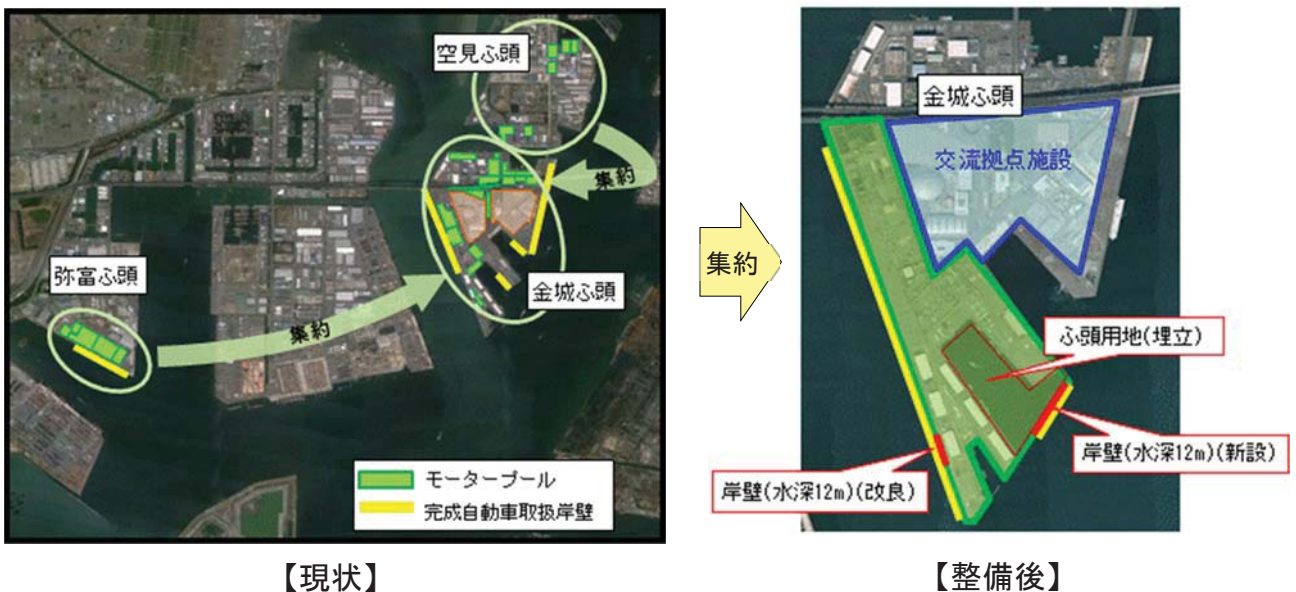
＜コンテナ船の大型化への対応＞

コンテナ船の大型化が進んでおり、岸壁の水深不足による非効率な輸送が発生していることから水深 15m へ増深することにより、一度に輸送できる貨物量が増加することで輸送コストの低減を図り、物流効率化を推進します。



＜モータープールの集約＞

自動車運搬船の大型化が進んでおり、岸壁の水深不足による非効率な輸送や荷さばき地等の不足・分散による横持ちが発生していることから、ふ頭の再編・集約化により、物流効率化を推進します。



V. 管内の主要事業

③

よっかいち かすみがうら 四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：16.9億円

近年、東南アジア航路のコンテナ貨物の増加やコンテナ船の大型化の進展により、水深14m岸壁を有する北ふ頭の利用が増加しています。また、背後の自動車企業等において完成自動車の取扱が増加する見込みです。

今後、大型船の着岸可能な岸壁の不足が見込まれることから、これらに対応した港湾機能の強化が必要となっています。

このため、^{かすみがうら}霞ヶ浦地区において国際物流ターミナルの整備を行います。

2. 事業箇所

^{よっかいち}
三重県四日市市

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

引き続き、耐震強化岸壁等の整備を実施します。

【位置図】



【現状】

【整備後】
霞ヶ浦北ふ頭へ
コンテナ機能の集約化



北ふ頭に係留するコンテナ船



南ふ頭に係留する自動車輸送船

4. 整備効果

重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

<被災時における社会・経済活動の維持>

耐震強化岸壁の整備により、被災時においても海上輸送が可能となり、背後企業の事業継続、物流機能が確保できます。

重点：Ⅲ. 豊かで活力ある地方創りと分散型国づくり

<コンテナ輸送距離短縮による効率化>

新たな岸壁の整備により、大型化が進展しているコンテナ船の着岸が可能となり、航路便数の増加が見込まれます。これにより、四日市港におけるコンテナ貨物量の増加への対応が可能となるとともに、他港への陸上輸送が解消され、効率的な輸送体系が可能となります。



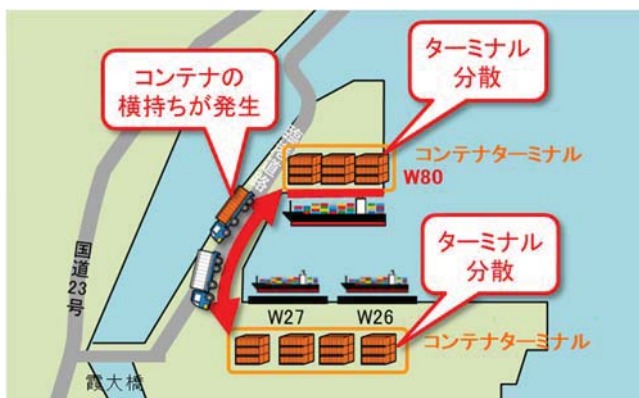
【現状】



【整備後】

<ターミナルの効率化>

霞ヶ浦地区北ふ頭にコンテナ機能が集約化されることで、荷捌き地等の不足・分散による横持ちが解消され、効率的な荷役が可能となります。



【現状】



【整備後】

V. 管内の主要事業

④

おまえざき めいわ 御前崎港女岩地区防波堤(改良)整備事業

1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：1.0億円

防波堤は、地震発生時の堤体沈下に伴う港内静穏度低下により岸壁荷役作業に支障をきたす恐れがあります。また、津波来襲時の防波堤倒壊により背後地域への浸水被害が拡大する恐れがあることから、災害対応力の向上が必要となっています。

このため、女岩地区防波堤（A）において防波堤の改良を行います。

2. 事業箇所

おまえざき
静岡県御前崎市

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

令和5年度より新規着手します。

【位置図】



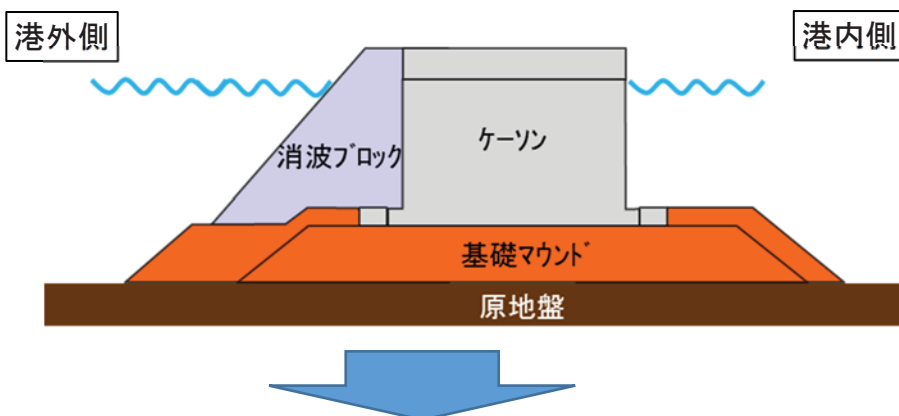
4. 整備効果

重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

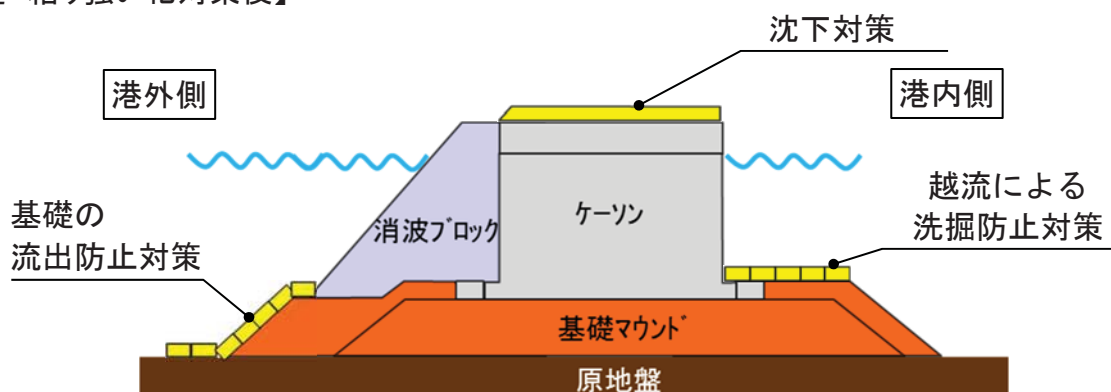
<防波堤の粘り強い化>

嵩上げによる沈下対策、港外側基礎の流出防止対策、越流による洗掘防止対策による粘り強い化により、津波来襲後においても港内静穏度を確保するとともに、津波来襲時における背後地域での浸水被害の低減を図ります。

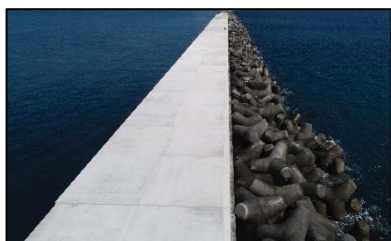
【防波堤 粘り強い化対策前】



【防波堤 粘り強い化対策後】



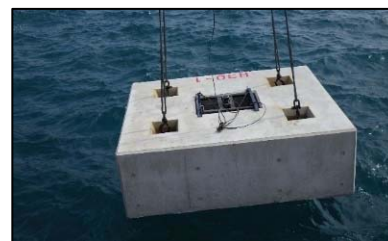
【対策イメージ】



沈下対策
(上部工嵩上げ)



基礎の流出防止対策
(被覆ブロック据付)



越流による洗掘防止対策
(根固方塊据付)

V. 管内の主要事業

⑤

みかわ じんの 三河港 神野地区岸壁改良事業

1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：2.0億円

完成自動車や鋼材、金属くずなどを取り扱う、背後産業の物流を支える岸壁であり、利用頻度が高くなっています。また、供用後40年余りが経過し、鋼矢板の劣化など老朽化が進行していることから、対策が必要となっています。

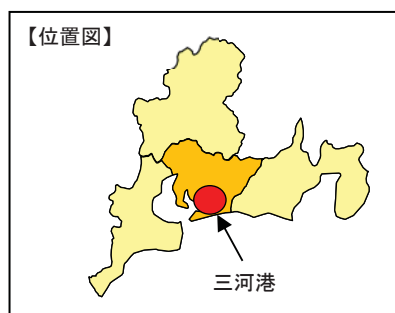
このため、神野地区^{じんの}において岸壁の改良を行います。

2. 事業箇所

愛知県豊橋市^{とよはし}

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

引き続き、岸壁の老朽化対策を実施します。



4. 整備効果

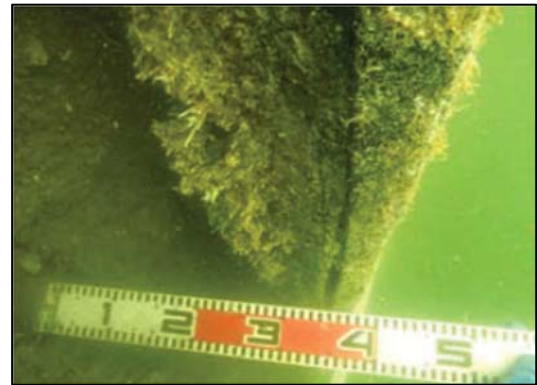
重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

<岸壁の老朽化対策>

今後の利用を踏まえつつ計画的な老朽化対策により、将来にわたり港湾施設として機能を発揮し、背後産業の物流を支えます。



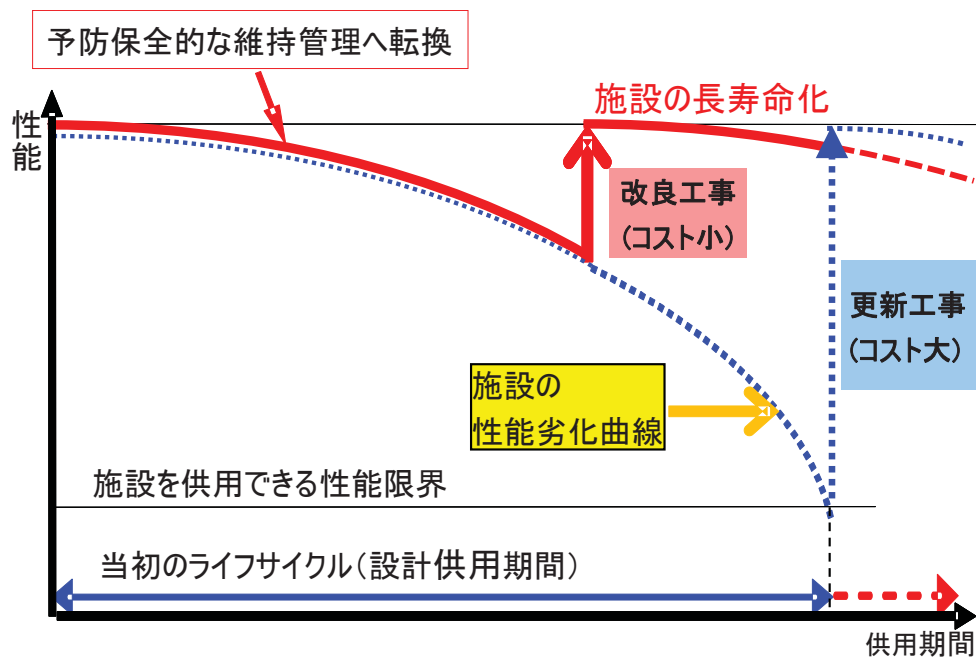
上部工の劣化状況



鋼矢板の劣化状況

【参考：予防保全型維持管理への転換】

施設の老朽化状況、利用状況、優先度等を考慮したうえで、計画的・効率的に改良工事を行うことにより、ライフサイクルコスト(LCC)を抑制しつつ、施設の延命化を図ることが可能になります。



V. 管内の主要事業

⑥

つ まつさか

津松阪港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

1. 事業の必要性及び概要

令和5年度当初：3.6億円

海岸堤防は、整備後50年以上が経過し、老朽化が進行するとともに、天端高さが不足しており、高潮による甚大な浸水被害が懸念されています。また、地震発生時には液状化による沈下の恐れがあることから耐震化が必要となっています。

このため、津地区（栗真工区、栗真町屋工区、阿漕浦・御殿場工区）において堤防の改良を行います。

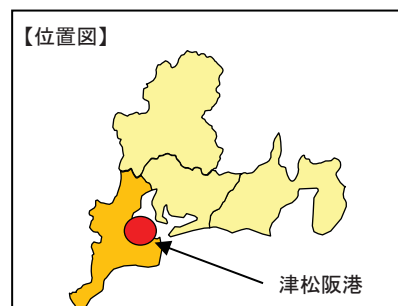
2. 事業箇所

三重県津市

3. 令和5年度事業予定内容及び現在の実施状況

引き続き、堤防の老朽化対策及び耐震対策を実施します。

【位置図】



【整備前】



【整備後】

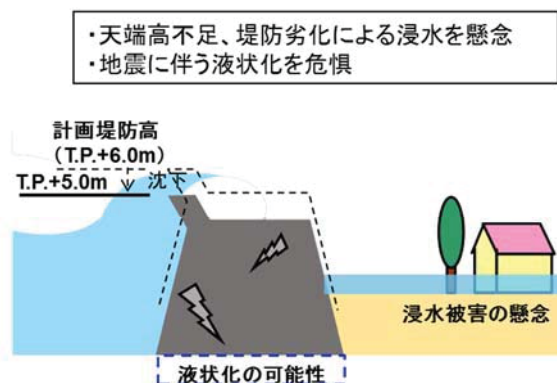
4. 整備効果

重点：Ⅱ. 国民の安全・安心の確保

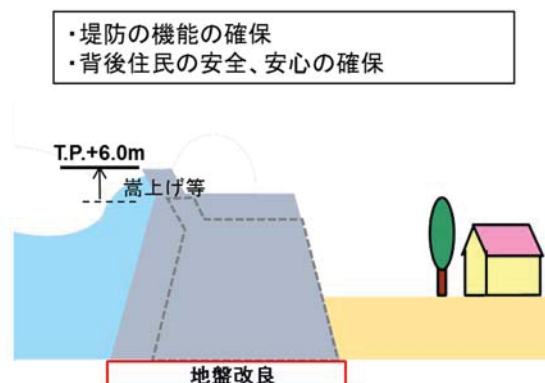
<浸水リスクの低減により、背後地域が活性化>

海岸堤防の計画天端高さを確保し、海岸堤防の機能を維持することで、高潮による背後地域への浸水を防護し、背後地域における住民の安全・安心を確保します。

【現状】



【整備後】



海岸堤防の整備に合わせて、背後地域の宅地開発が進むとともに、背後地域に企業や病院への新たな設備が投資されるなど、周辺地域の活性化が進んでいます。

阿漕浦・御殿場工区は、海浜を利用した多くのイベントが開催されている海岸であり、この地域の賑わいづくりにも寄与できるものと期待されています。



■ 問い合わせ先 ■

国土交通省中部地方整備局

港湾空港部 港湾計画課

〒460-8517 名古屋市中区丸の内2丁目1番36号
(NUP・フジサワ丸の内ビル)(丸の内庁舎)

TEL (052)209-6321

HPアドレス <http://www.pa.cbr.mlit.go.jp>



QRコード

令和5年4月更新